

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	領域 話・聞書読	評価標準	知	思	態	配当 時数
1 学 期	A 単元 『伊勢物語』 「月やあらぬ」 【知識及び技能】 和歌の技法や読み方を知る。 【思考力、判断力、表現力等】 文章の種類をふまえて、構成や展開などを的確にとらえる。 【学びに向かう力、人間性等】 登場人物の心情をつかもうとする。	・動詞の活用 ・和歌の修辞法 ・本文の読解 ・古典探究 古文編 ・一人1台端末	○	○	・古典の作品や文章に表れている、言葉の響きやリズム、修辞などの表現の特色について理解を深めている。 ・「読むこと」において、文章の種類をふまえて、構成や展開などを的確にとらえている。 ・作品の文学史的な位置づけを理解し、登場人物の心情をつかもうとしている。	○	○	9
	B 単元 『戦国策』 「先從陳始」 【知識及び技能】 漢文の読み方を知る 【思考力、判断力、表現力等】 文章の特性を踏まえて内容を理解する。 【学びに向かう力、人間性等】 漢文の世界に親しむ。	・訓点の付け方と読み方 ・本文の読解 ・古典探究 漢文編 ・一人1台端末	○	○	・古典の作品や文章の種類とその特徴について理解を深めている。 ・古典の作品や文章に表れている、言葉の響きやリズム、修辭などの表現の特色について理解を深めている。 ・「読むこと」において、文章の種類をふまえて、構成や展開などを的確にとらえている。 ・「読むこと」において、書き手の考えや目的、意図をとらえて内容を解釈するとともに、文章の構成や展開、表現の特色について詳細している。 ・中国の言語文化が、日本の言語文化に与えた影響について理解しようとしている。	○	○	9
	C 単元 『紫式部日記』 「和泉式部と清少納言」 【知識及び技能】 古典における敬語を理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 作品の特質を踏まえて内容を理解する。 【学びに向かう力、人間性等】 古典世界の人々の暮らしについて理解しようとする。	・古典における敬語の意味 ・敬意の方向 ・本文の読解 ・古典探究 古文編 ・一人1台端末	○	○	・古典に用いられている語句の意味や用法を理解し、古典を読むために必要な語句の量を増すことをとおして、語感を磨き語彙を豊かにしている。 ・古典の作品や文章に表れている、言葉の響きやリズム、修辭などの表現の特色について理解を深めている。 ・「読むこと」において、文章の種類をふまえて、構成や展開などを的確にとらえている。 ・「読むこと」において、作品の成立した背景や他の作品などとの関係性をふまえながら古典などを読み、その内容の解釈を深め、作品の価値について考察している。 ・宮廷生活の中で語られる作者の感性と機知を理解しようとしている。	○	○	10
2 学 期	C 単元 『蜻蛉日記』『嘆きつつ』 【知識及び技能】 形容詞・形容動詞の活用やはたらきについて理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 文章の種類を踏まえて話の展開を的確に理解する。 【学びに向かう力、人間性等】	・形容詞・形容動詞の活用 ・本文の読解 ・古典探究 古文編 ・一人1台端末	○	○	・古典に用いられている語句の意味や用法を理解し、古典を読むために必要な語句の量を増すことをとおして、語感を磨き語彙を豊かにしている。 ・「読むこと」において、作品の成立した背景や他の作品などとの関係を踏まえながら古典などを読み、その内容の解釈を深め、作品の価値について考察している。	○	○	9
	A 単元 『史記』 「鴻門之会」 【知識及び技能】 漢文における表現の決まりや単語の意味を理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 作品の背景を踏まえて内容を理解する。 【学びに向かう力、人間性等】 歴史上実在する人物の生き方を通じて、主体的に社会の形成に参画し、その発展に寄与する態度を養う。	・漢文における熟語 ・訓点を踏まえた読み方 ・本文の読解 ・古典探究 漢文編 ・一人1台端末	○	○	・古典の作品や文章の種類とその特徴について理解を深めている。 ・古典の作品や文章に表れている、言葉の響きやリズム、修辭などの表現の特色について理解を深めている。 ・「読むこと」において、文章の種類をふまえて、構成や展開などを的確にとらえている。	○	○	9
	A 単元 『大鏡』 「花山院の出家」 【知識及び技能】 古典における助動詞のはたらきを理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 作品の背景や古典常識を踏まえて作品の内容を捉える。 【学びに向かう力、人間性等】 歴史物語に興味をもち、物語について自分の考えをもとうとしている。	・助動詞のはたらきと活用（「き」「けり」「つ」「ぬ」） ・本文の読解 ・古典探究 古文編 ・一人1台端末	○	○	・古典の文の成分の順序や照応、文章の構成や展開のしかたについて理解を深めている。 ・古典の作品や文章の種類とその特徴について理解を深めている。 ・「読むこと」において、古典の作品や文章などに表れているものの見方、感じ方、考え方をふまえ、人間、社会、自然などに対する自分の考えを広げたり深めたりしている。 ・歴史物語の特徴をふまえ、人物や事件についての作	○	○	9
3 学 期	A 単元 『源氏物語』 「光源氏の誕生」 【知識及び技能】 古典の作品や文章に表れている、修辭などの表現の特色について理解を深める。 【思考力、判断力、表現力等】 古典特有の表現に注意して内容を的確に捉える。 【学びに向かう力、人間性等】 古典世界の文化を踏まえて作品を読む態度を養う。	・本文読解 ・助動詞のはたらきと活用（「ず」「り」「たり」） ・古典探究 古文編 ・一人1台端末	○	○	・古典の作品や文章に表れている、言葉の響きやリズム、修辭などの表現の特色について理解を深めている。 ・我が国の文化の特質や、我が国の文化と中国など外国の文化との関係について理解を深めている。 ・「読むこと」において、古典の作品や文章について、内容や解釈を自分の知見と結びつけて考えることができるようにしている。	○	○	12
	A 単元 『史記』 「四面楚歌」 【知識及び技能】 漢文の独特の調子や表現に触れて語彙を増やす。 【思考力、判断力、表現力等】 作品の背景事情を踏まえて内容を理解する。 【学びに向かう力、人間性等】 作品の仲の人物の生き方に對し、自分の考えをもとうとしている。	・漢詩の読み方 ・本文読解 ・古典探究 漢文編 ・一人1台端末	○	○	・古典の作品や文章の種類とその特徴について理解を深めている。 ・古典の作品や文章に表れている、言葉の響きやリズム、修辭などの表現の特色について理解を深めている。 ・「読むこと」において、文章の種類をふまえて、構成や展開などを的確にとらえている。	○	○	合計 79